

## 山口ウロオロジーグループで診療を受けられる皆様へ

本研究グループでは、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、以下の問合せ先にご連絡下さい。

① 研究課題名	非淡明腎細胞癌の臨床病理学的所見と治療成績に関する研究		
② 実施予定期間	2016年 11月 1日 ~ 2020年 3月 31日		
③ 対象患者	下記対象期間中におよび山口ウロオロジーグループ に所属する施設(別紙)で、根治的腎摘術もしくは腎部分切除術を施行した患者さんの中でも、非淡明腎細胞癌と診断された患者さん		
④ 対象期間	2005年 1月 1日 ~ 2014年 12月 31日 (追跡期間: 2005年 1月 1日 ~ 2016年 10月 26日)		
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院		
⑥ 対象診療科	泌尿器科		
⑦ 研究責任者	氏名	松山 豪泰	所属 泌尿器科
⑧ 使用する資料等	過去のカルテ上の診療情報を遡って調査します。 手術時に採取した標本を用い、腫瘍免疫関連分子の染色を行います。		
⑨ 研究の概要	<p>本研究は多施設共同研究で、山口大学医学部附属病院および山口ウロオロジーグループに所属する施設(山口ウロオロジーグループ参加施設参照)において根治的腎摘術もしくは腎部分切除術を施行した患者さんの中でも、非淡明腎細胞癌と診断された患者さんを対象に、再発や生命予後の調査を行い、非淡明腎細胞癌の予後を予測するノモグラムを作成し、今後新薬として登場する抗PD-1抗体の適応症例の同定を試みます。</p> <p>本研究は後ろ向き(生体試料を用いる)探索的研究で、診療録から生年月日以外の個人情報伏せした患者さんの情報および手術時に採取した標本のパラフィンブロック標本を山口大学医学部附属病院に集め解析を行います。また腫瘍免疫関連分子の免疫組織染色は山口大学医学部附属病院にて行います。</p> <p>なお、研究の質を担保するため、免疫組織標本を東京女子医科大学病院 病理診断科に送付し、中央病理診断を依頼します。</p>		
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2019年 9月 25日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会発表又は論文発表にて結果を公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人情報が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	知的財産権の帰属先は山口ウロオロジーグループです。		
⑮ 研究の資金源	泌尿器科学講座の奨学寄付金を用いて実施します。		
⑯ 利益相反	ありません。		

⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	山口大学 泌尿器科 講師 松本 洋明		
	電話	0836-22-2275	FAX

## 山口ウロオロジーグループ参加施設 (22 施設)

今回、対象となりうる施設は○のついた 19 施設です。

	施設名	個人情報管理者
○	小倉記念病院泌尿器科	城嶋 和孝
○	済生会下関総合病院泌尿器科	高井 公雄
○	下関市立中央病院泌尿器科	吉弘 悟
○	関門医療センター泌尿器科	鄭 泰秀
○	下関医療センター泌尿器科	山口 史朗
○	下関市立済生会豊浦病院泌尿器科	上領 頼啓
○	山陽小野田市立小野田市民病院泌尿器科	北原 誠司
	厚南セントヒル病院泌尿器科	金田 芳孝
○	山口大学医学部附属病院泌尿器科	松本 洋明
○	宇部興産中央病院泌尿器科	大見 千英高
	わだ泌尿器科クリニック	和田 尚
○	小郡第一総合病院泌尿器科	赤尾 淳平
○	済生会山口総合病院泌尿器科	城甲 啓治
○	山口赤十字病院泌尿器科	須賀 昭信
○	都志見病院泌尿器科	石津 和彦
○	山口県立総合医療センター泌尿器科	山本 光孝
○	JCHO 徳山中央病院泌尿器科	那須 誉人
	徳山医師会病院泌尿器科	山本 憲男
○	光市立総合病院泌尿器科	井本 勝彦
○	周東総合病院泌尿器科	長尾 一公
○	長門総合病院泌尿器科	平儀野 剛
○	益田赤十字病院泌尿器科	青木 明彦